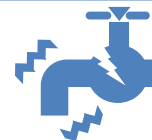


水栓の凍結防止について



冬は水栓の凍結に注意してください。

ホーム
しくみ・原因
予防方法
解凍方法

寒冷地はもちろんですが、冬場はそれ以外の地域でも注意が必要です。例年12月～2月にかけて、水栓の凍結破損が多く発生しています。水栓が凍結すると水が出なくなるだけでなく、破損して漏水した場合、家財を濡らしたり、階下へ被害が及ぶなど損害が発生する恐れがあります。

凍結を予防するには？

保温する

水を流す

水を抜く

凍結に注意すべき場所・タイミング

<場所>

- ・屋外全般
- ・北向きの日陰
- ・風当たりの強い場所

<タイミング>

- ・12月～2月
- ・氷点下になる日
- ・真冬が続いたとき
- ・寒波の夜
- ・旅行などで家を留守にするとき
- ・就寝時など、長時間水道を使用しないとき
- ・別荘を離れるとき

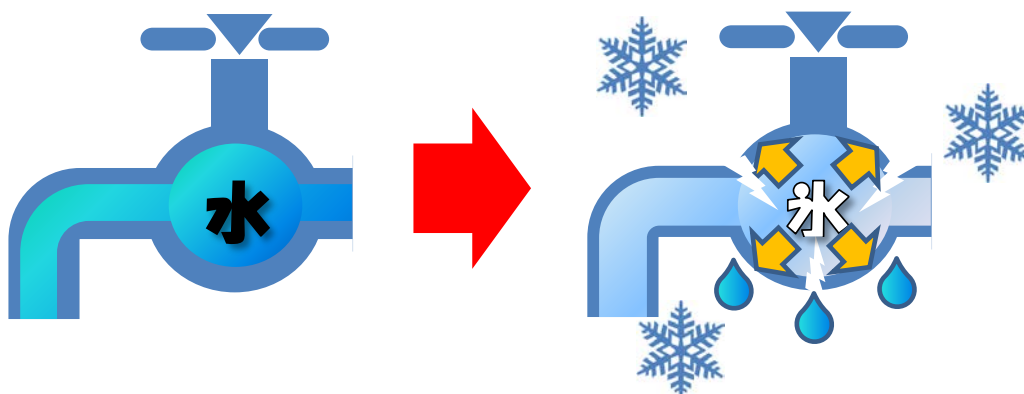
水栓の凍結防止について



ホーム
しくみ・原因
予防方法
解凍方法

<凍結破損のしくみ・原因>

水は凍ると体積が増します。
水栓の中の水が凍結することで、水栓が膨張し破損に至ります。
(水に比べて氷の体積は約9%大きくなります。)



1) 水栓の内部には
水が充満しています。

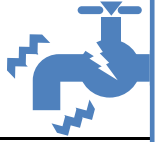
2) 水が氷になることで水栓が膨張し
破損すると漏水につながります。

(例: 凍結により破損した水栓)



※凍結破損による修理の費用は、自己負担となります。

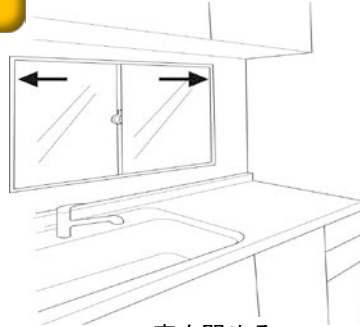
水栓の凍結防止について



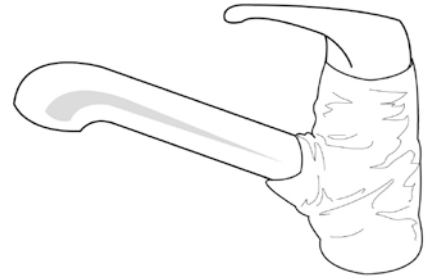
ホーム
しくみ・原因
予防方法
解凍方法

<凍結の予防方法>

保温する

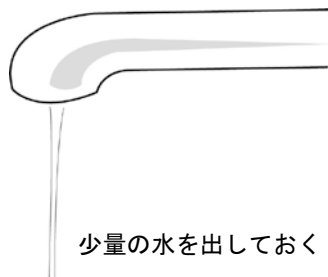


窓を閉める



水栓に布などを巻く

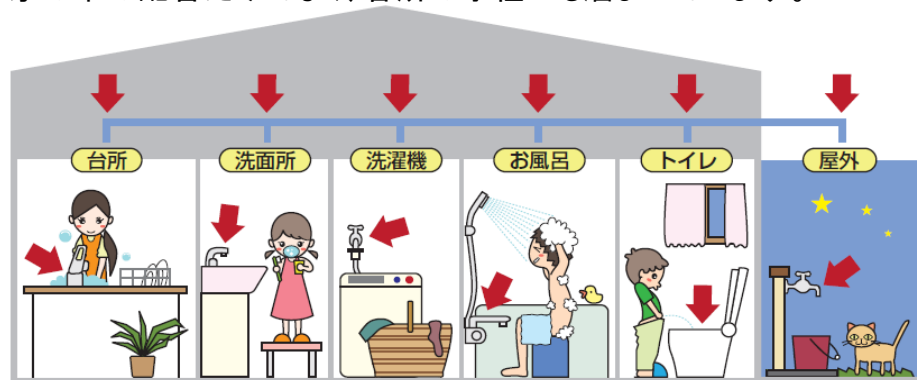
水を流す



少量の水を出しておく

水を抜く

水は家の中の配管だけでなく、各所の水栓にも溜まっています。



寒冷地向け水栓の水抜き方法は、各メーカーへ
お問合せください。

水栓の凍結防止について



ホーム
しくみ・原因
予防方法
解凍方法

<凍結した水栓の解凍方法>

凍結時は、水栓にタオルなどの布を巻いて、徐々にお湯をかけて溶かしてください。



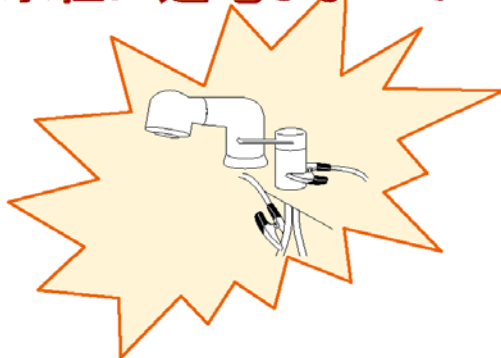
熱湯はかけないで!!



・タオルを巻かずに管や蛇口にお湯をかけたり、熱湯をかけると破裂することがありますので、注意してください。

・手に負えないときは無理をせず、最寄の水道指定業者に修理を依頼してください。

水栓に通電しないで!!



・解氷機をご使用の場合、水栓に絶対に通電しないでください。水栓が発熱し、破損し家財などを濡らす恐れがあります。